





# ダトポタマブ デルクステカン療法

**+** 大津赤十字病院 薬剤部

## 【治療スケジュール】

以下のメニューのおくすりを3週間毎繰り返します。

|   |   |    |                        | ← 1クール →    |       |
|---|---|----|------------------------|-------------|-------|
|   |   |    |                        | 第1日目        | 2~21日 |
| 薬剤名   | 外観  | 液色 | 薬効                     | 投与方法        | 点滴    |
| ① パロノセトロンバッグ<br>アロカリス注<br>デカドロン注              |  | 無色 | むかつき、吐き気及びお薬の過敏症を抑えます。 | ↓ 30分・点滴    | お休み   |
| ② 5%ブドウ糖注                                     |  | 無色 | お薬を洗い流します。             | ↓ 全開・点滴     |       |
| ③ ダトロウェイ注 <sup>®</sup><br>(ダトポタマブ<br>デルクステカン) |  | 無色 | 細胞増殖を抑えます。             | ↓ 30~90分・点滴 |       |
| ④ 5%ブドウ糖注                                     |  | 無色 | お薬を洗い流します。             | ↓ 全開・点滴     |       |

※お薬の投与速度・投与間隔が変わることがあります。

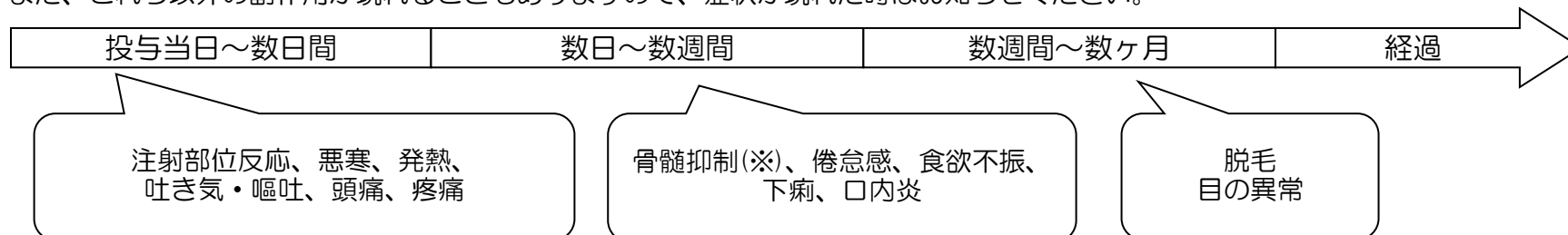
※また、症状に応じてお薬を変更・追加・削除することがあります。

## 【注意事項】

点滴中は安静にし、注射の針を刺している部分が動かないように心掛けてください。  
お薬が皮膚に漏れると、針を刺している部分に違和感や痛み、腫れ、赤み等が現れることがあります。  
このような症状がありましたら速やかにお知らせください。  
また、このような症状は点滴終了後や、しばらくたってから起こることがありますのでご注意ください。

## 【副作用と発現時期】

ここにはあくまで一般的に予想される副作用が、いつごろ現れるかをお示ししています。  
これらの症状が必ず起こるということではありません。発現頻度・程度・時期には個人差があります。  
また、これら以外の副作用が現れることもありますので、症状が現れた時はお知らせください。



※骨髄は、血液成分である白血球・赤血球・血小板等を産生する臓器です。  
骨髄抑制とは、その機能が低下することを言います。

## 【注意が必要な副作用】

頻度は高くありませんが、次に示すような副作用が報告されています。下記の症状が現れた時は医師または薬剤師へお知らせください。

- 骨髄抑制 : ★38℃以上の発熱、咳、下痢、排尿痛・残尿感、性器痛、肛門痛、鼻血、血便・血尿、歯茎出血、腕や足の赤い斑点、疲れやすい、めまい・息切れ
- 過敏症 : ★呼吸困難、じん麻疹、眼および口の周囲の腫れ、冷汗、頻脈
- 肝障害 : ★全身倦怠感、食欲不振、疲れやすい、腹部不快感、黄疸(皮膚や眼などが黄色くなる)
- 肺障害 : ★胸痛、意識障害、呼吸困難、(空)咳、発汗、発熱、ピンク色の痰がでる、尿量減少、むくみ
- 皮膚障害 : ★中央に浮腫を伴った発疹、まぶた・眼球結膜の充血、口腔内の痛みを伴った粘膜疹
- 視覚障害 : ★視力低下、視野異常、色覚異常、角膜障害、ドライアイ

連絡先 大津赤十字病院

TEL 077-522-4131

平日8:30 ~ 17:00 受診されている診療科  
平日17:00 ~ 翌8:30 及び休日 救急外来